

「愛されて強運になる」魔法の法則

2. 恋の成就も結婚も“潜在意識”で想いのままに！

恋の成就是「いますぐ」の意気込みが必要です。

潜在意識に刻印する願望は、あくまでリアルで、また現在のこととして刻印しなければなりません。未来のこととして望めば、それはいつまでたっても未来であることをやめないからです。

この点に関してマーフィー“博士はこう言っています。

「あなたがもし結婚を望んでいるなら、いますぐ望んでいることを自分自身に宣言しなさい。よい人がいたらとか、いくつになつたらなどと条件をつけるのは一切やめなさい。条件をつけることは、自分の目的を自分で阻んでいることになります」

適齢期にある人が結婚を望む場合、それは紛れもなく「いま」の事柄です。

それなら素直に「いますぐ」を望むのが当然です。

条件をつけることも、内容によってはかまいませんが、その条件がかなわなければ目的までが消えてしまうような条件のつけ方は、心の底からの願望とは言えなくなってしまいます。

前述の「よい人がいたら」というのは、まさにつけてはいけない条件の典型です。

よい人がいなければ結婚しないと言うのですから、結婚への切実さはそれほどでもないことがわかります。それではよい人はなかなか現れないのです。

ある男性は病気の母親の世話をきちんとしてくれる女性との結婚を望んでいました。母親と同居したくないような女性は論外だったのです。ですがこのような条件をつけると、潜在意識には届きにくくなります。

彼はいつまでたっても、そのような女性に巡り合えずに結婚できないでいました。そしてあるときマーフィー博士の本を読み、条件をつけるのをやめました。まもなく彼はある女性と知り合い結婚しました。母親はどうなったでしょうか。潜在意識は「母親の痛気を治す」という形で問題を解決したのです。

潜在意識はあなたが思いもよらない方法で問題を解決することがしばしばあります。

だからあなたがすべきことは、あれこれと思案することではなく、あなたの強い願望を現在進行形で「いますぐ」と願うことなのです。
